

令和6年度・7年度  
熊本県教育委員会指定  
公益財団法人熊本県学校保健委員会委嘱  
一般財団法人熊本県PTA教育振興財団委嘱

# 『防災教育研究推進校』 研究発表会

## 研究主題

状況を的確に捉え、判断し、  
主体的に行動する児童生徒の育成



令和7年11月21日（金）

球磨村立球磨清流学園

# 主題設定の理由

## 今日的課題

- ・予測困難な自然災害の増加
- ・令和2年7月豪雨被災（球磨村）

災害発生時…

「防災の知識」

+

「地域の安全や復興に主体的に  
貢献しようとする姿勢」

不可欠！

必要な情報を収集し、その情報をもとに状況を的確に捉え、  
判断し、主体的に適切な行動をとることが大切！



## 【研究主題】

「状況を的確に捉え、判断し、  
主体的に行動する児童生徒の育成」

## 目指す児童生徒の姿

### 「状況を的確に捉える」

児童生徒が様々な課題に対して、多面的・多角的な見方・考え方を働かせて必要な情報を収集しようとする姿

### 「最適な方法や行動について判断する」

防災に関する課題及び活動において、児童生徒が様々な学びを通して、最終的に自らがどのように考え、行動していくのかを明らかにしていく姿

### 「主体的に行動する」

児童生徒が安全で安心な社会づくりの重要性を認識して、学校、家庭及び地域社会の安全活動に進んで参加・協力し、貢献しようとする姿

### 【視点1】

状況を的確に捉え、判断し、主体的に  
行動する力を身に付ける授業の工夫

### 【視点2】

主体性を育む自治活動の工夫

### 【視点3】

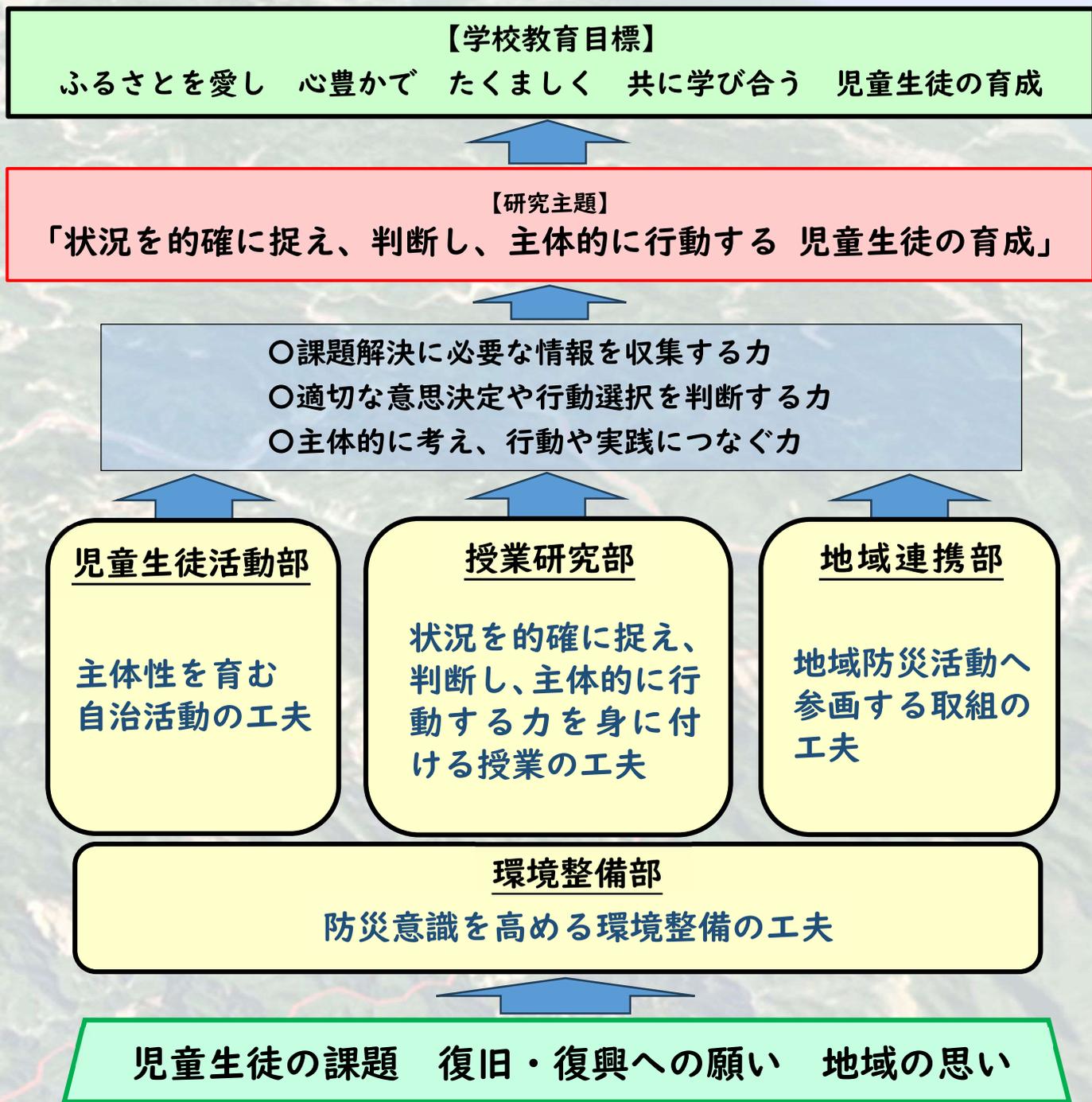
地域防災活動へ参画する取組の工夫

### 【視点4】

防災意識を高める環境整備の工夫

《参考文献等》 本研究における理論・実践において参考とした文献等は、以下のとおりである。  
学校施設等の防災への取組：文部科学省  
小・中学校学習指導要領（防災に関する記述部分）  
学校安全教育指導の手引（平成27年3月）：熊本県教育委員会 学校安全・安心推進課  
学校防災（地震・津波）マニュアル作成の手引き：熊本県教育委員会 学校安全・安心推進課  
学校防災教育指導の手引：熊本県教育委員会 学校安全・安心推進課

# 研究の構想図



## 球磨村防災ソフト施策

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
防災意識を維持			防災意識を高揚		災害対応期（高い防災意識を堅持）				防災意識を維持		
①自主防災組織・ 防災士等連絡会議			②村民防災ブロック会議 (自助・共助)		③全村民が避難について 考える日（自助・共助）				⑤防災学習 (共助・公助)		
豪雨対応訓練（熊本県の計画）				④球磨村防災連絡会議				その他、年間共通施策 ・防災教育 ・豪雨災害の教訓伝承等			

## 球磨村自主防災組織

<b>防災センター</b> 防災管理官 防災係長 防災係	松谷	峯	横井	中津	吐合	島田	松舟	柳詰	那良	大瀬
	境目	宮園	伊高瀬	大無田	川島	每床	小川	上蔀	友尻	
	中園	楮木	立野	田代	渡西	山口	計 25地区自主防災組織			

# 単元配列表の作成・授業実践

## 学びの系統、関連を明らかに

第4学年 単元配列表

研究主題 状況を的確に捉え、判断し、主体的に行動する児童生徒の育成

身に付けたい資質・能力

- 課題解決に必要な情報を収集する力
- 適切な意思決定や行動選択を判断する力
- 主体的に考え、行動や実践につなぐ力

単元	1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期	7学期	8学期	9学期	10学期	11学期	12学期
主な行事等	始業式 防災学習発表会 運動会 文化祭	入学式 読書週間 読書発表会	一学期中間考査 読書週間 読書発表会	中間考査 読書週間 読書発表会	読書週間 読書発表会							
国語												
算数												
社会												
理科												
外国語												
総合的な学習の時間	防災学習テーマ: 『もしもの時に備えよう① ~我が家の防災ブック~』											
学活												
道徳												
音楽												
図工												

1年生から9年生まで全学年分の単元配列表を掲載しています。



## 授業実践から記録、研究の蓄積→共有へ

授業実践の記録

〔総合的な学習の時間〕：8年級児童：学年組

テーマ:「防災学習～地域の防災を見つめよう～」

〔内容〕

- 8年級では「社会・家庭・保健体育など様々な教科で防災も学習している。なぜ防災の視点から防災について学ぶのか、その必要性を考えた。
- 防災学習発表会による防災意識から、地域における防災意識の蓄積も考えた。
- 自分たちの地域歩き、危険箇所を撮影してハザードマップと参照しながら防災マップを作成した。

授業の様子

授業の記録

特別活動 1年

『ひなんりっく』に なにいれよう

「ひなんりっく」に入れるものは、悪人、ヘラ、金貨で交換しなげる考え。  
「ひなんりっく」に何を入れたらいいかを話し合っかけて考えたことで、主体的に行動につながった。  
「準備しておく、いざという時に安心して避難できる。」が「ひなんりっく」に「げんやう」といふことに繋がることができた。

授業の様子

〔参考資料・教材等〕

防災マップ、防災ハザードマップ、防災ハザードマップ

実践

# 授業改善 ～課題解決学習の展開と充実～

「課題解決学習」による授業改善を展開するために共通実践事項を3項目設定し、その充実を図っています。

## 学習課題の設定の工夫



## 自力解決の時間～共通実践事項1



## 協働解決の時間～共通実践事項2



課題解決学習の展開の中で「考え抜く」子供たちの姿を求めて

## まとめ・振り返り～共通実践事項3

- 【振り返りの視点】
- ① 分かったこと・分らなかったこと
  - ② 「いいな！」と思った友達の考え
  - ③ もっと知りたいこと
  - ④ 生活で生かしたいこと

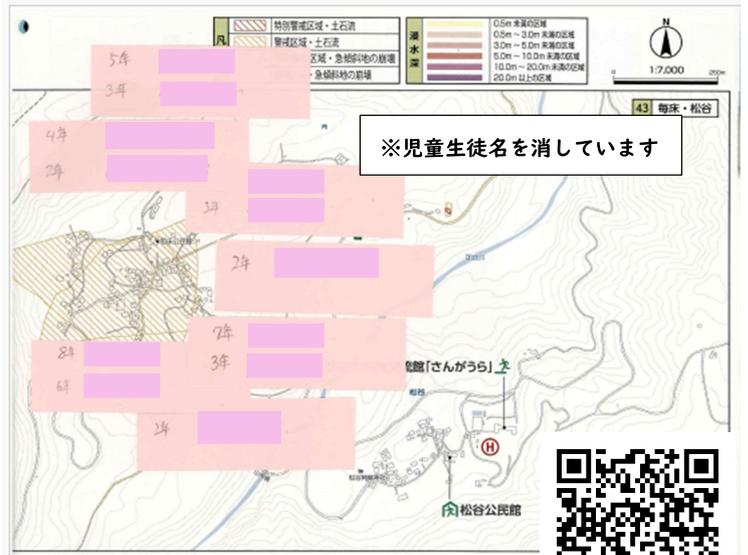
できた！次もがんばろう！



## 清流タイム ～地区児童生徒会～

### 地区別の活動

うちの地区は、  
浸水の危険が  
あるんだね。



### 縦割り班での活動(避難訓練の振り返り)

予告なしの避難訓練は緊張したけど、  
避難経路を考えて避難できました。



### 縦割り班での安全点検実施

棚の上の物が落ちてきそう



児童生徒の自治活動による清流タイムの年間計画等はこちらをご覧ください。 →

## 防災集会の実施 ～委員会活動による啓発～

### 児童生徒会執行部

段ボールベッド作り  
自分たちでも  
できそう!



避難所において自分たちで動く姿を求めて

### 情報委員会

防災無線を聞いて  
君ならどう動く?



←その他の委員会の取組もご覧ください。



**村民防災ブロック会議**

教職員も参加し、児童生徒の居住地区を中心に地区の実態を把握



**全村民が避難について考える日**



アマチュア無線の使用訓練

活動の様子は、こちらをご覧ください。



避難所設営訓練

**家庭教育講演会**

～親と子が一緒に考える時間(授業参観)～

防災 west 早田 螢氏を講師に迎えて



親子でマイタイムラインの作成

自然災害を経験した身として、今回、子供と一緒に考え、活動できる機会をもつことができ良かったです。



避難行動シミュレーション  
～ワールドカフェ方式で発表～

**防災通信**

～毎月1回(最終金曜日)防災通信を発行～

**球磨清流学園 防災通信** No.1 R7425 文責:通件

令和7年度 球磨清流学園「防災教育」に力を入れて取り組んでいます！  
令和6年度から球磨清流学園は、熊本県教育委員会指定の「防災教育実践校」として取組を進めてきました。2年連続となる今年度は、11月に研究発表を行います。防災について子供たちが学んでいる様子をご遠慮なくお見せいたします。ぜひ、ご家庭でも避難に慣れていただき、みんなが防災について意識を高めていけたら幸いです。よろしくお祈りいたします。

**11月21日(金)防災教育研究発表会**  
【年報】毎年12月に開催していた「避難訓練学習」の取組を行います。  
【年報】それぞれの子で公開授業を行います。  
たくさんの方の御参加をお待ちしています！

**4月15日(火) 防災721の会**  
毎年行われている村民防災委員会に本校教職員を参加させていたましました。その様子を、次の日に全学年児童生徒に伝え、防災への意識を高めていきました。

**4月16日(水)地区児童生委員会**  
児童生徒が中心となる「地区児童生委員会」を立ち上げ、地区ごとに自分たちが住んでいる場所の状況を把握しました。

**4月16日(水)「清流タイム」**  
自分で考え、行動する力を高めるために「球磨清流自治防災マップ」を活用しながら、自分が住んでいる地区では、緊急時にどのような行動をとらなければならないかを把握しました。

**連絡**  
06/10(火)に2回目の「緊急時一斉メールテスト配信」を行います。関係団体の協力をお願いいたします。

**11月21日(金)防災教育研究発表会**  
たくさんの方のご参加をお待ちしています！

**球磨清流学園 防災通信** No.2 R7530 文責:通件

今年度の活動内容は、例年より早い導入期でした。8月6日、7月に避難訓練の発表が多くあります。防災教育を実践した活動を紹介し、いざというときに「どこ」「どのような準備をして」「避難する学校でも学んでいけるようにしていきます」。

**5月11日(日) 全村民の避難について考える日**  
各町地区に職員も参加させていただきました。それぞれの地区の地形や住んでいる方の年齢層などを把握した実践的な取組がされていて、たくさんの方の事を学ばせていただきました。参加していただいた児童生徒も大変有意義な経験ができました。ありがとうございます。

**5月14日(水)「清流タイム」**  
自分で考え、行動する力を高めるために「球磨清流自治防災マップ」を活用しながら、自分が住んでいる地区では、緊急時にどのような行動をとらなければならないかを把握しました。

**連絡**  
06/10(火)に2回目の「緊急時一斉メールテスト配信」を行います。関係団体の協力をお願いいたします。

**11月21日(金)防災教育研究発表会**  
たくさんの方のご参加をお待ちしています！

**球磨清流学園 防災通信** No.3 R7627 文責:通件

先日の予しで、人道支援の本書からの実践の様子を紹介する番組が放送されました。放送を機に、それぞれの思いを持って取り組んでいられる方々のこと、復興に向けて自分たちでできることを学校と一緒に考えていこうという思いが強い。子供たちが学校で学んでいることを学んでいまして、ぜひ、ご家庭でも防災や復興について勉強させていただきます。

**5月21日(水) 6年生研究発表**  
社会科の学習で「自然災害からの復旧や復興の取組」を学ぶ授業を行いました。授業の成果について、地域の人の思いについて感じながら考えを深めていく事ができました。これから全学年で災害や防災についての研究発表も行っていきます。

**6月11日(水)避難訓練**  
6月11日、6月12日の2日間、避難訓練を行いました。自分たちで放送をよく聞いて行動する練習をします。7月は秋の避難訓練の準備を行います。

**6月11日(水)「清流タイム」**  
いざというときに自分で考えながら行動を促すことが出来るように、防災や復興の取組の成果や今後の取組について発表しました。

**6月24日(火)「緊急時防災発表会」**  
毎年11月、避難訓練で防災発表会を行っています。6月は発表委員が発表練習をしっかりと行うことの大変さを感じました。

**連絡**  
07/10(木)に3回目の「緊急時一斉メールテスト配信」を行います。関係団体の協力をお願いいたします。

**11月21日(金)防災教育研究発表会**  
たくさんの方のご参加をお待ちしています！

全号掲載していただきます。こちらをご覧ください。



# 防災に関するアンケートの実施

## 第1回「家庭における防災」についての意識調査(アンケート) 令和7年2月

次の項目について、ご家庭ではどの程度、実施していますか?当てはまる程度にチェックを付けてください。

- 1 自分の住んでいる。
- よく
  - まあまあ
  - あまり
  - まったく

### 防災アンケート 事例 (R7 6月)

事例を見て、考えを書きましょう。

\* 必須の質問です

学校から帰宅後に激しい雨が振り続き、大雨警報が発令されました。周辺の山からはごった水が激しく流れ落ち、近くの川は増水し危険な状況になっています。その上、あなたが住んでいる地域にも避難指示が出されました。保護者はまだ帰ってきておらず、電話もつながらず、その時に命を守る安全な行動について書きましょう。

### 児童生徒・保護者・教職員への意識調査

← 詳しいアンケート結果は、こちらをご覧ください。

### 防災アンケート結果(事例)

**事例** 学校から帰宅後に激しい雨が振り続き、大雨警報が発令されました。

周辺の山からはごった水が激しく流れ落ち、近くの川は増水し危険な状況になっています。その上、あなたが住んでいる地域にも避難指示が出されました。保護者はまだ帰ってきておらず、電話もつながらず、その時に命を守る安全な行動について書きましょう。

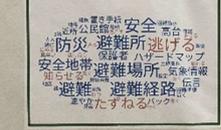
#### 第1回アンケート結果(R7.3月)



よく現れた単語

- ①避難 ②逃げ ③避難所
- 内容の要約
  - ・必要ものを準備して逃げ準備をする。
  - ・防災バッグを預け、危険な場所を避け避難する。
  - ・雨や風が強い避難準備をした後、場所を避難する。
  - ・避難する避難先は、近所や地元の一軒家や川。
  - ・近所の人と協力して、安全に避難する。

#### 第2回アンケート結果(R7.6月)



よく現れた単語

- ①避難 ②避難所 ③防災バッグ ④安全
- 内容の要約
  - ・まず避難場所を安全な場所や川へ逃げる。避難所へ避難する。
  - ・防災バッグは必ず持ち出し、避難先で必要な物資を確保する。
  - ・川や川沿いの危険な場所を避け、安全な避難経路を確認する。
  - ・近所や川沿いの危険な場所を避け、避難先を確認する。
  - ・避難先を確認し、避難場所を確認し、避難先を確認する。

#### 防災アンケート結果(児童生徒)



アンケート結果分析を掲示し意識の高揚を図る

# 防災意識を高める掲示物・教材などの整備



学級の防災コーナー



各学年の学習の足跡の掲示



他にも、たくさん掲載しています。



図書室の防災ブックコーナー



防災倉庫

# アンケート結果と考察及び成果と課題

## 【児童生徒のアンケート結果】(令和6年12月→令和7年6月)

地震や水害が起きた時に、自分の命を守る方法や手段を知っていますか。

「知っている」と回答

R6.12月  
78.2%

R7.6月  
82.7%

4.5%アップ!

あなたの家は、自然災害に備えて防災バッグなどを準備していますか。

「している」と回答

R6.12月  
35.7%

R7.6月  
48.5%

12.8%アップ!

自然災害にあった時の、集合場所や連絡方法について家族で決めていますか。

「決めている」と回答

R6.12月  
34.3%

R7.6月  
45.9%

11.6%アップ!

地震や水害などの自然災害について、関心がありますか。

「ある」と回答

R6.12月  
79.1%

R7.6月  
77.6%

1.5%ダウン

【考察】児童生徒は、実践を積み重ねることで自然災害時の対応や事前の対策についての知識や意識が高まっていることが分かった。一方、自然災害に対する関心については、元々全体の関心が高い傾向にあったが、防災教育に継続して取り組むことで日常的に意識化されてきたものと考えられる。引き続き自然災害について児童生徒が自分事として受け止めるように実践を進めていく必要がある。

## 【保護者のアンケート結果】(令和7年2月→令和7年6月)

自然災害時、避難場所や安否確認の方法などを家族で決めているなど、防災意識が高まっている。

「高まっている」と回答

R7.2月  
48.5%

R7.6月  
63%

14.5%アップ!

【考察】災害時の避難場所や安否確認の方法について家族で決めている家庭は、1回目の調査では約半数だったが、2回目の調査では6割以上に増加した。家族で作成したマイタイムラインの取組や、防災通信などによる家庭への啓発の成果が出たと考えられる。

### 【児童生徒の変容】

- ※大雨時対応の事例問題
- 最初は「安全な場所に避難」という回答が多かったが、学習が進むと「防災バッグ」「避難経路」等、事前の対策や災害リスクを考えた回答が増加した。

防災の知識  
向上!



### 【教師の変容】

- 文部科学省が挙げている防災教育の目的を理解している教師が増加した。
- 防災教育を「学校全体で」「学級で」「地域と連携して」取り組んだと答えた教師が増加した。

防災教育の意識。  
実践力向上!



### 【保護者の声】

- 夏休みの自由研究で防災用品を作りました。
- 5年前の水害を振り返った時に、悪いイメージだけでなく「あの時こうだったから次はこうしよう」といった考えも芽生えてきたように感じる。
- マイタイムラインを家族で作成し、親の勤務体制によって、時間帯、曜日で避難の仕方や場所が変更になることを確認できて、非常に有意義なものとなった。

家族の防災  
意識向上!

